

区民ニーズの把握について

◆平成25年度磯子区民意調査

磯子区では、区民の皆さんのご意見を生かした区政運営や予算編成を行うため、区民意識調査を2年ごとに実施しています。今回は平成25年6月に実施しました。

※詳細は区ホームページや区役所1階行政資料閲覧コーナーでみるができます。

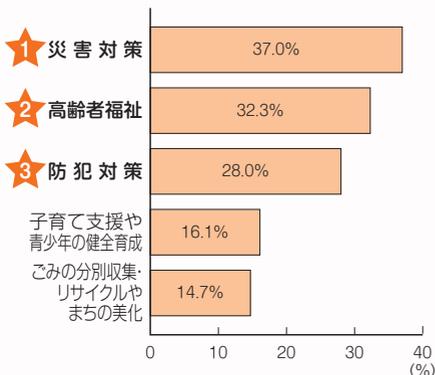
調査の概要

調査対象：区内在住20歳以上の男女3,500人
(住民基本台帳から無作為に抽出)
調査方法：郵送式(郵送配布・郵送回収)
調査時期：平成25年6月14日～28日
回答方法：無記名、選択式(一部記入式)
回収結果：1,894票(回収率54.1%)

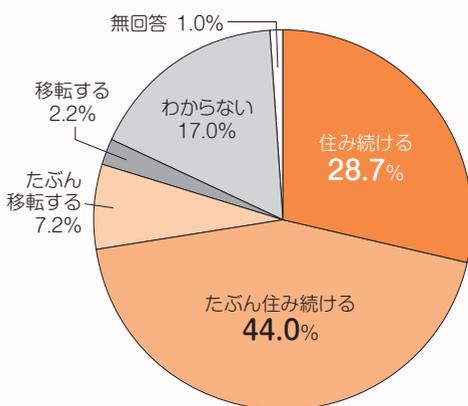
〈調査結果の一部抜粋〉

問 磯子区役所が取り組むべき課題として重要度が高いものは何だとお考えですか？

(上位5位)



問 これからもずっと磯子区に住み続けたいと思いますか？



◆主な広聴等の方法

区民の皆様からのご提案・ご意見を、さまざまな方法でお受けして、区政・市政の運営や新しい施策の検討に生かしていく広聴事業を行っています。区政、市政へのご提案・ご意見をお寄せいただく方法としては主に以下の方法があります。

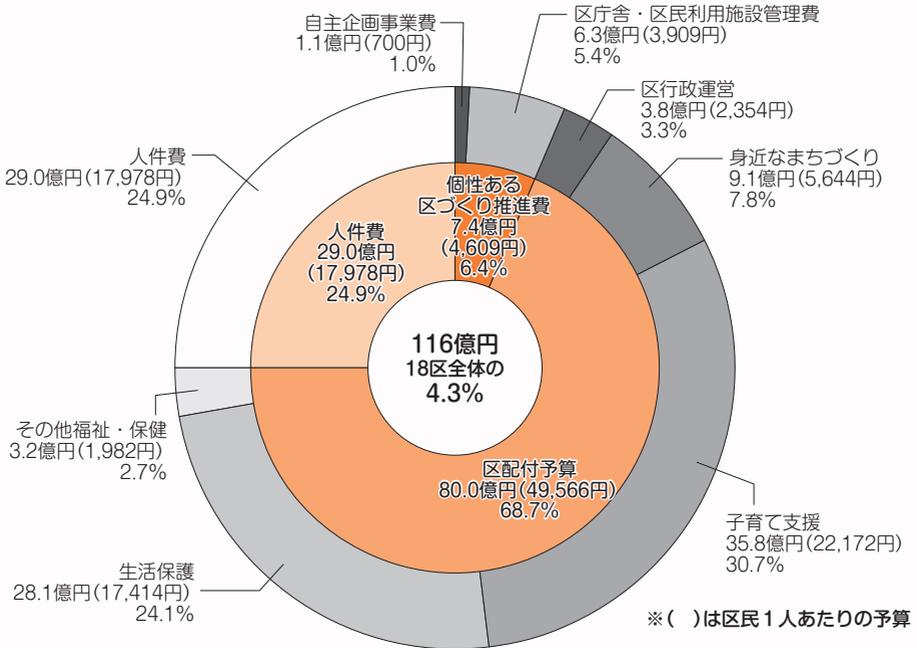
- ・市民からの提案：区役所等の主要施設に用紙を用意しています。インターネットでも受け付けています。
- ・陳情：市長陳情、区長陳情有り、市役所広聴相談課及び区役所区政推進課で受け付けています。

その他、市役所・区役所の制度や各種手続、イベント等のお問い合わせは**横浜市コールセンター(☎664-2525)**で朝8時から夜9時まで年中無休で受け付けています。

磯子区の予算(平成25年度一般会計予算)

平成25年度に磯子区が執行する予算の規模(区の人件費を含む)は、右下の円グラフのとおり、約**116億円**で、18区の予算全体のおよそ**4.3%**を占めています。

これは、磯子区民16万1,420人(平成25年4月1日現在)の一人当たりに換算すると、約**7万2,153円**を支出していることになります。



◆ 予算の分類

区の予算は次のとおり大きく3つに分けることができます。

■ 「個性ある区づくり推進費」……約7億4,000万円

磯子区の予算の**6.4%**となっています。この中には、「自主企画事業」と「区庁舎・区民利用施設管理費」があり、区が自主的に編成しているものです。

■ 「区配付予算」……約80億円

磯子区に係る予算全体の中で一番大きな部分を占め、全体の**68.7%**におよびます。

■ 「人件費」……約29億円

磯子区の予算のうち、**24.9%**を占めています。磯子区の職員及び再任用職員人件費で退職手当等は除いた試算額です。

<横浜市の財政情報についてはこちら>

「ハマの台所事情」は、予算や財政状況をわかりやすくした広報冊子です。磯子区役所広報相談係、横浜市民情報センターなどで配付しています。

知ってほしい
横浜市の財政情報

「ハマの台所事情」

www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/org/zaisei/



磯子区の歴史年表

() 内の数は平成24年2月1日現在のものです。

元号 年 月 日	出 来 事
昭和2年10月1日	区制施行により磯子区が誕生。同時に、鶴見区、神奈川区、中区、保土ケ谷区が誕生 西根岸町、滝頭町、丸山町、岡村町、磯子町、森町、中原町、杉田町、上中里町、氷取沢町、栗木町、田中町、峰町、矢部野町の14町で発足 磯子町に区役所・磯子警察署が完成
昭和5年4月1日	湘南電気鉄道(現京浜急行電鉄)の黄金町～浦賀間、金沢八景～逗子間が開通。 森駅(現屏風浦駅)が開業
昭和6年1月30日	滝頭町(現磯子一丁目)にじんかい処理所が完成
昭和16年2月1日	軍が杉田町地先5万坪を埋め立てる。また、中根岸町を埋め立て、飛行場を開場
昭和20年4月15日 5月29日	滝頭町、原町、中根岸町の一部521戸が空襲で焼失 西根岸上町、西根岸馬場町、滝頭町、丸山町の一部171戸が空襲で焼失
昭和21年10月7日	区選挙管理委員会を設置
昭和22年4月1日 4月1日	町内会の行政事務が区に引き継がれる 学校教育法が施行され、新学制が始まる。磯子、杉田、根岸、滝頭、浜の5つの国民学校が小学校となる(現在16校)
昭和22年5月5日	根岸中学校、浜中学校が開校(現在8校)
昭和23年3月7日	警察制度の改革により、横浜市磯子警察署となる(昭30.7.1 神奈川県磯子警察署となる)
昭和23年5月15日	磯子区から金沢区が分離・独立
昭和25年5月25日	岡村公園が開園
昭和26年4月1日	区社会福祉協議会結成
昭和30年1月 4月1日	磯子区役所庁舎の大改築が完了 市電の八幡橋～間門間が開通(昭47.3.31市電全廃)
昭和31年8月3日	杉田貝塚の発掘を開始
昭和32年11月16日	区制施行30周年記念並びに磯子消防署・磯子公会堂新築落成の祝典を挙行
昭和34年5月23日	根岸線の建設工事に着工
昭和36年7月22日	三殿台埋蔵文化財調査委員会が発掘調査を開始(昭41.4.2 国の史跡に指定)
昭和37年4月1日	県立磯子工業高等学校が開校(現在5校)
昭和38年5月25日	汐見台団地の入居を開始
昭和39年5月3日	埋立地内の産業道路の全線が開通
昭和40年7月1日	横浜プールセンター(マンモスプール)を原町に開設
昭和41年7月19日	南部下水処理場が完成(平17.4.1 「南部水再生センター」に名称変更)
昭和42年6月10日	磯子区総合庁舎の落成式を挙行(磯子三丁目)

元号年月日	出来事
昭和43年4月1日	衛生研究所が滝頭に完成
昭和44年5月13日	円海山周辺を近郊緑地特別保存地区に指定
昭和45年3月17日 6月1日	根岸線の磯子～洋光台間の営業を開始 洋光台団地の入居を開始
昭和48年8月25日	市電保存館が開館
昭和49年10月1日 10月5日	南部児童相談所を洋光台に開設 磯子センター(磯子地区センター、喜楽荘、磯子図書館)が開館(平11.11図書館は磯子区総合庁舎に移転)
昭和50年5月9日	第1回磯子区民会議を開催
昭和51年6月24日	県道横浜逗子線(笹下釜利谷道路)が開通
昭和52年10月1日	磯子区制50周年記念祝典を挙げる
昭和56年2月26日	横浜市南部地域シルバー人材センターが開所(平2.4「シルバー人材センター磯子事務所」に名称変更)
昭和58年5月1日 10月29日	いそご海づり場が根岸湾の埋立地である新磯子町の最先端に完成(平14.10.1「磯子海づり施設」に名称変更) 区のシンボルマークを制定
昭和59年1月18日 5月4日	環境事業局磯子輸送事務所が開所(平17.4「資源循環局磯子輸送事務所」に名称変更) 横浜こども科学館が開館(平20.4.1「はまぎん こども宇宙科学館」の愛称へ)
昭和60年8月1日	市南部地域療育センターが開所
昭和61年3月	都市計画道路環状2号線(笹下地区)が完成
昭和62年2月15日 10月1日 10月6日	磯子スポーツセンターが開館 区制施行60周年を記念して区の木「梅」、区の花「コスモス」を制定 久良岐能舞台が開館
平成元年7月5日	金沢シーサイドラインが開通
平成5年9月4日	洋光台駅前公園こどもログハウスが開館
平成6年4月1日 4月19日 11月8日	根岸在宅支援サービスセンターが開所(平7.1「根岸地域ケアプラザ」に名称変更) 根岸地区センターが開館(現在4か所) 磯子区生涯学習支援センターが開所(平21.3.25から「いそご区民活動支援センター」)
平成8年8月1日	新杉田駅前に行政サービスコーナー、地域ケアプラザ、通所授産施設「ぼこ・あ・ほこ」の複合施設を開設
平成9年9月2日 10月25日	洋光台地域ケアプラザが開所 区制70周年記念式典を挙げる。区の木・区の花のデザインマーク、区の内メー ジソング「みんなの！SOGO」を制定
平成11年4月14日 7月14日	環状3号線(南側区間)が開通 国道357号線(新杉田町～新磯子町)が開通

元号 年 月 日	出 来 事
平成11年 8月1日 10月18日 11月15日	脳血管医療センターが万治病院跡地に開院、併せて老人保健施設が開所 磯子土木事務所が磯子三丁目に移転 磯子区総合庁舎(区役所、公会堂、図書館)が改築され、業務を開始
平成12年 4月1日 8月1日	磯子第二ポンプ場の供用を開始 磯子地域ケアセンターが開所(平15.4.1から「磯子地域ケアプラザ」)
平成13年 2月15日 10月22日	磯子区福祉保健活動拠点が開所(平21.12.13「こすもす広場」に愛称決定) 高速湾岸線の杉田～三溪園間が開通
平成14年 1月1日 9月1日	磯子福祉保健センターが開所 横浜市総合防災訓練を実施(石川島播磨重工業内グラウンド)
平成15年 2月1日	根岸なつかし公園が開園
平成16年 3月1日 5月15日	滝頭地域ケアプラザが開所 磯子区青少年図書館を転換し滝頭コミュニティハウスが開館(現在7か所)
平成17年 1月4日 1月16日 2月5日 3月28日	いそご地域活動ホーム「いぶき」が開所 JR洋光台駅近くに「洋光台防犯活動本部」が開所(防犯活動拠点は現在10か所) 磯子区民文化センター「杉田劇場」が開館 環状2号線屏風ヶ浦バイパスが開通
平成18年11月1日	屏風ヶ浦地域ケアプラザ、生活支援センターが開所
平成19年 5月14日 9月29・30日	磯子・海の見える公園が開園 区制80周年記念事業メインイベントを挙行
平成20年11月1日	よこはま南部ユースプラザが開所
平成21年 3月25日	いそご区民活動支援センターが開所
平成22年 1月19日 4月1日	磯子区地域子育て支援拠点「いそピヨ」グランドオープン(体験利用は平成21年11月27日より開始) 杉田臨海緑地完成部分一部利用開始
平成23年 4月1日 9月1日 10月3日	上笹下地域ケアプラザ開所(現在7か所) 区のマスコットキャラクター「いそっぴ」を制定 たきがしら会館の市民利用開始 水道局磯子・金沢地域サービスセンターが磯子三丁目に移転
平成25年 5月15日 6月8日 9月29日 11月9日 11月28日	氷取沢小学校跡地公園が開園 根岸小学校 創立140周年 磯子まつりパレード復活 杉田小学校 創立140周年 磯子小学校 創立140周年

※140周年は式典日より記載

町別の面積・世帯数・人口のデータ

町名	面積 (ヘクタール)	世帯数	人口			人口密度 (1km ² 当たり)	高齢者 人口 (65歳以上)	高齢者 人口 (75歳以上)	高齢化率
			総数	男	女				
東町	15.9	1,148	2,314	1,076	1,238	14,553.5	546	207	23.6%
西町	14.8	1,319	2,599	1,218	1,381	17,560.8	603	310	23.2%
鳳原町	57.5	0	0	0	0	0	0	0	0
原町	15.4	704	1,328	666	662	8,623.4	272	127	20.5%
下町	9.4	621	1,113	553	560	11,840.4	312	158	28.0%
坂下町	9.4	536	1,090	556	534	11,595.7	266	122	24.4%
馬場町	11.6	659	1,293	644	649	11,146.6	366	175	28.3%
上町	18.6	652	1,343	664	679	7,220.4	321	150	23.9%
丸山一丁目	22.4	1,916	4,260	2,148	2,112	19,017.9	810	341	19.0%
丸山二丁目	10.9	809	1,631	824	807	14,963.3	414	205	25.4%
滝頭一丁目	18.7	1,126	2,485	1,251	1,234	13,288.8	534	235	21.5%
滝頭二丁目	9.1	711	1,417	678	739	15,571.4	460	264	32.5%
滝頭三丁目	11.2	668	1,293	622	671	11,544.6	385	193	29.8%
中浜町	9.6	659	1,311	674	637	13,656.3	373	189	28.5%
岡村一丁目	18.5	1,033	2,231	1,110	1,121	12,059.5	607	300	27.2%
岡村二丁目	17.9	442	1,034	511	523	5,776.5	278	141	26.9%
岡村三丁目	15.3	1,238	2,830	1,409	1,421	18,496.7	669	328	23.6%
岡村四丁目	27	1,220	2,700	1,325	1,375	10,000.0	718	346	26.6%
岡村五丁目	12.3	869	1,823	885	938	14,821.1	542	272	29.7%
岡村六丁目	11.7	523	1,197	593	604	10,230.8	296	123	24.7%
岡村七丁目	17	861	2,073	1,016	1,057	12,194.1	566	251	27.3%
岡村八丁目	22.2	942	2,324	1,120	1,204	10,468.5	504	217	21.7%
広地町★	6.5	564	1,175	554	621	18,076.9	350	196	29.8%
久木町	14.5	1,169	2,379	1,213	1,166	16,406.9	592	288	24.9%
磯子一丁目	15.4	X	X	X	X	X	X	X	X
磯子二丁目	25.9	2,230	4,472	2,261	2,211	17,266.4	873	406	19.5%
磯子三丁目	25.5	2,015	3,672	1,795	1,877	14,400.0	920	417	25.1%
磯子四丁目	8.9	399	832	402	430	9,348.3	218	102	26.2%
磯子五丁目	13.2	562	1,419	685	734	10,750.0	372	109	26.2%
磯子六丁目	18.1	991	2,472	1,216	1,256	13,657.5	565	266	22.9%
磯子七丁目	15.2	714	1,742	841	901	11,460.5	342	140	19.6%
磯子八丁目	8	529	1,223	596	627	15,287.5	286	136	23.4%
新磯子町★	135.9	X	X	X	X	X	X	X	X
汐見台一丁目	70.4	1,110	2,515	1,329	1,186	3,572.4	409	177	16.3%
汐見台二丁目		1,120	2,335	1,321	1,014		334	180★	14.3%
汐見台三丁目		1,152	2,652	1,345	1,307		494	210	18.6%
森一丁目	14.5	2,996	5,717	2,603	3,114	★39427.6	1884	898	33.0%
森二丁目	21.6	997	2,023	1,009	1,014	9,365.7	412	182	20.4%
森三丁目	17.7	1,440	2,669	1,316	1,353	15,079.1	728	325	27.3%

町名	面積 (ヘクタール)	世帯数	人口			人口密度 (1km ² 当たり)	高齢者 人口 (65歳以上)	高齢者 人口 (75歳以上)	高齢化率
			総数	男	女				
森四丁目	16.3	935	2,290	1,138	1,152	14,049.1	337	158	14.7%
森五丁目	26.8	833	1,793	868	925	6,690.3	440	207	24.5%
森六丁目	23.9	1,242	2,753	1,352	1,401	11,518.8	666	347	24.2%
森が丘一丁目	12.1	660	1,441	704	737	11,909.1	430	249	29.8%
森が丘二丁目	15.3	815	1,818	861	957	11,882.4	498	279	27.4%
新森町	21.7	0	0	0	0	0	0	0	0
中原一丁目	9.8	1,122	1,784	899	885	18,204.1	513	221	28.8%
中原二丁目	13.3	997	1,813	922	891	13,631.6	461	224	25.4%
中原三丁目	14.5	1,009	2,291	1,164	1,127	15,800.0	474	220	20.7%
中原四丁目	16.2	1,082	2,241	1,108	1,133	13,833.3	530	269	23.7%
新中原町	43.7	0	0	0	0	0	0	0	0
杉田一丁目	11.7	888	1,763	840	923	15,068.4	439	215	24.9%
杉田二丁目	12.6	1,108	2,477	1,187	1,290	19,658.7	630	285	25.4%
杉田三丁目	31.5	1,707	3,626	1,821	1,805	11,511.1	874	397	24.1%
杉田四丁目	12.7	1,261	2,332	1,216	1,116	18,362.2	487	215	20.9%
杉田五丁目	44	1,328	2,811	1,439	1,372	6,388.6	633	312	22.5%
杉田六丁目	17.9	1,062	2,540	1,299	1,241	14,189.9	520	226	20.5%
杉田七丁目	14.5	865	1,967	957	1,010	13,565.5	701	277	35.6%
杉田八丁目	21.8	1,133	2,662	1,288	1,374	12,211.0	869	495	32.6%
杉田九丁目	13.6	537	1,454	737	717	10,691.2	276	135	19.0%
新杉田町	102	239★	376	183	193★	368.6★	90★	38	23.9%
栗木一丁目	15.9	906	2,048	1,026	1,022	12,880.5	555	286	27.1%
栗木二丁目	19.3	859	2,074	1,023	1,051	10,746.1	418	165	20.2%
栗木三丁目	16.9	845	2,054	1,018	1,036	12,153.8	473	215	23.0%
田中一丁目	14.5	719	1,741	864	877	12,006.9	341	173	19.6%
田中二丁目	16	963	2,195	1,108	1,087	13,718.8	373	167	17.0%
上中里町	95.9	1,834	4,070	2,008	2,062	4,244.0	1,220	465	30.0%
氷取沢町	115.3	1,374	3,228	1,576	1,652	2,799.7	908	288	28.1%
峰町	80.7★	186	426	224	202	527.9	124	65	29.1%
洋光台一丁目	25.5	1,111	2,609	1,277	1,332	10,231.4	519	306	19.9%
洋光台二丁目	31.9	2,223	4,332	2,077	2,255	13,579.9	1,626	755★	37.5%
洋光台三丁目	33.3	2,209	4,342	2,162	2,180	13,039.0	1,077	534	24.8%
洋光台四丁目	34.9	1,855	3,756	1,817	1,939	10,762.2	1,218	700	32.4%
洋光台五丁目	40.5★	3,004★	6,353	2,967	3,386	15,686.4★	2,140★	993★	33.7%
洋光台六丁目	43.1	1,651	3,837	1,902	1,935	8,902.6	760	379	19.8%
磯子台	20.7	908	2,142	1,008	1,134	10,347.8	439	229	20.5%
杉田坪呑	14	658	1,739	859	880	12,421.4	315	106	18.1%
合計	1,902	76,826	164,239	80,965	83,274	862,311	41,032	19,294	25.0%

[平成25年9月30日現在の住民基本台帳記載人口と外国人登録人口の合計]

★は各項目の最大値、☆は各項目の最小値です。(0および秘匿は除く)

統計調査

統計調査の結果は、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料として活用されています。また、企業や学校などの教材や研究資料としても幅広く利用されています。

〈主な基幹統計調査〉

「統計法」に基づき国や地方公共団体が作成する統計のうち重要なものについて、総務大臣が指定したものを基幹統計といい、基幹統計を作成するための調査を基幹統計調査といいます。

調査名	次回期日	周期	所管省庁
学校基本調査	平成26年5月1日	毎年	文部科学省
経済センサス基礎調査	平成26年7月1日	5年	総務省
商業統計調査	平成26年7月1日	5年	経済産業省
全国消費実態調査	平成26年9月～11月	5年	総務省
工業統計調査	平成26年12月31日	毎年(※)	経済産業省
農林業センサス	平成27年2月1日	5年	農林水産省
国勢調査	平成27年10月1日	5年	総務省
経済センサス活動調査	平成29年2月1日	5年	総務省、経済産業省
就業構造基本調査	平成29年10月1日	5年	総務省
住宅・土地統計調査	平成30年10月1日	5年	総務省
漁業センサス	平成30年11月1日	5年	農林水産省

※…経済センサス活動調査を実施する年度は経済センサスに統合。



総務省統計局イメージキャラクター

実際の調査では、県知事に任命された調査員が調査票を持って伺います。その際は、国の重要な統計調査に、是非ともご協力をお願いします。

〈主な統計調査の流れ〉



横浜市ホームページ内の「横浜市統計ポータルサイト」では横浜市の最新の人口・世帯数や、主要な統計情報を提供しています。是非ご活用ください。

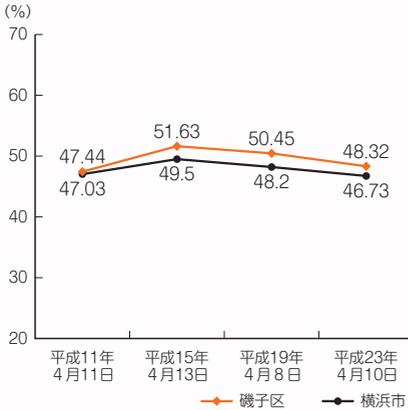
アドレス <http://www.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/>

モバイル版はこちら <http://m.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/>

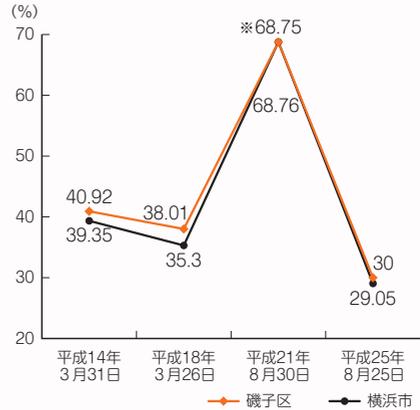
選 挙

◆各選挙の投票率 ~政治参加のバロメーター「投票率」は国政選挙と地方選挙で大きな差に～
各選挙の投票率をみると、投票率は近年共通して低下傾向にあります。また、国政選挙（衆議院議員総選挙・参議院議員通常選挙）と地方選挙（統一地方選挙・市長選挙）では投票率に顕著な差があり、どの選挙も低下傾向にありつつも、国政選挙は50%～70%で、地方選挙では30%～50%で推移しており、地方選挙の投票率の低さが目立ちます。

〈統一地方選挙(数値は市議会議員選挙のもの)〉

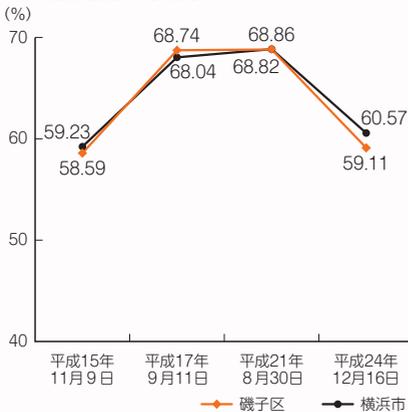


〈市長選挙〉

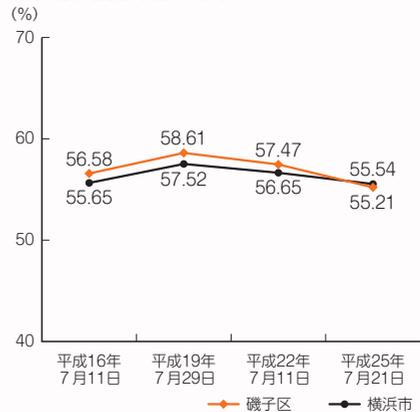


※21年の市長選挙は衆議院議員総選挙と同日に行われ、磯子区68.74%、横浜市68.04という高投票率を記録しました。

〈衆議院議員総選挙〉



〈参議院議員通常選挙〉



磯子区は、地域ごとに全36投票所があります。各選挙ごとに定められた選挙日前に投票できる期日前投票所も、区内に2か所(区役所区民ホール・はまぎんこども宇宙科学館)あります。(平成25年横浜市長選時)

◆参議院選挙(平成25年7月21日執行)及び横浜市長選挙(平成25年8月25日執行)

〈区別投票率：選挙区〉

磯子区の投票率は、参議院議員通常選挙で55.2%(11位)と市内の平均を下回り、一方横浜市長選挙では、30.0%(8位)と市内の平均を上回る結果となりました。

区	投票率(%)			
	参院選	順位	市長選	順位
鶴見区	52.4	16	26.3	18
神奈川区	51.7	18	26.5	17
西区	54.2	14	28.8	11
中区	51.8	17	27.3	16
南区	53.1	15	28.3	13
港南区	57.6	4	30.8	4
保土ヶ谷区	56.1	8	29.3	9
旭区	56.4	7	30.4	5
磯子区	55.2	11	30.0	8
金沢区	59.1	2	31.4	3
港北区	55.2	10	28.3	12
緑区	55.5	9	28.9	10
青葉区	57.8	3	27.5	15
都筑区	55.2	12	28.0	14
戸塚区	56.5	6	30.3	6
栄区	61.1	1	32.6	1
泉区	57.2	5	31.6	2
瀬谷区	54.7	13	30.3	7
横浜市計	55.5		29.1	

〈棄権の理由

(第14回投票参加状況調査より))

平成23年4月10日執行の横浜市議会議員選挙の後に実施した投票参加状況調査では、

- どの候補者がよいかわからない (30.2%)
- あまり関心がなかった (15.1%)
- 病気があった(看病を含む) (13.1%)
- 仕事や商売が忙しかった (12.0%)
- 選挙より重要な予定が既に決まっていた (6.4%)
- 当選する人がほぼ決まっていた (4.6%)
- 投票所が遠く、不便だから (0.9%)
- その他、無回答 (17.6%)

このような調査結果が得られたよ。
家族で政治について話す機会を設けたり、期日前投票を利用して、できるだけ多くの人に投票に来てほしいな。

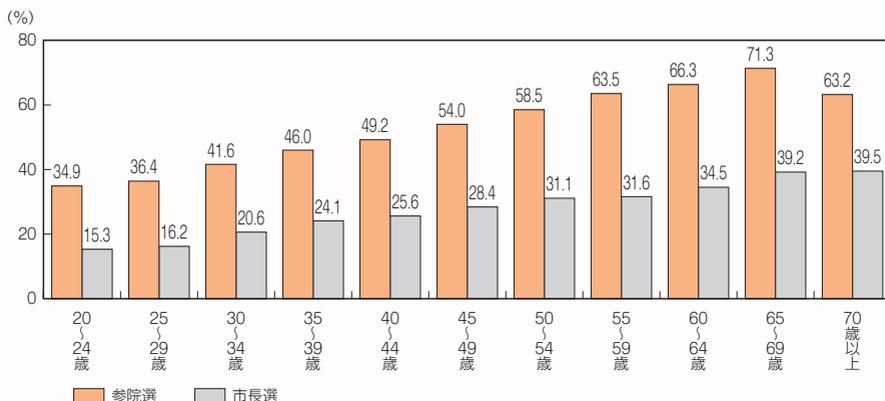


横浜市選挙管理委員会
マスコット イコットちゃん

〈年齢別投票率(磯子区)〉～若年層の投票率が低い状況が続く～

参議院議員通常選挙、横浜市長選挙ともに20代の投票率が低いのが目立ちます。

このような傾向を受け、磯子区選挙管理委員会では、「せんきょフォーラム」「磯子まつり」での啓発「映画会・講演会の実施」などにより、若年層の投票率向上を呼びかけています。



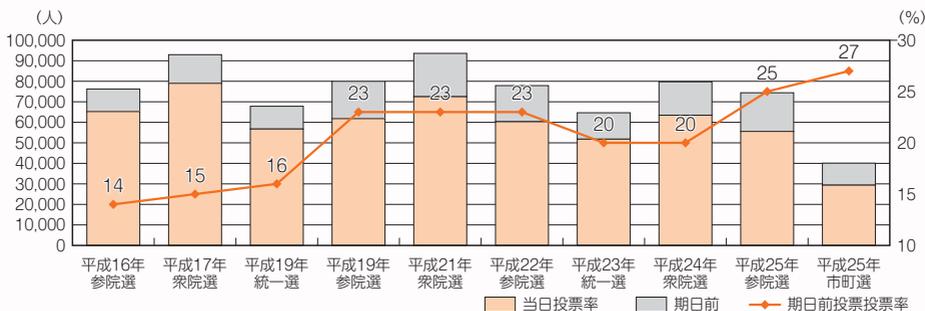
◆期日前投票割合の推移(磯子区) ～創設当初から2倍に、制度が浸透～

期日前投票制度は、平成15年の公職選挙法の改正により創設され、同年12月1日から施行されました。

この改正によって、簡易な手続きで、選挙期日前であっても選挙期日と同じく投票を行うことができるようになりました。

投票者数に占める期日前投票者数の割合は、**制度創設当初の14%**(平成16年執行 参議院議員通常選挙)という値から、**現在27%**(平成25年執行 横浜市長選挙)にまで、約2倍近くに上昇しています。

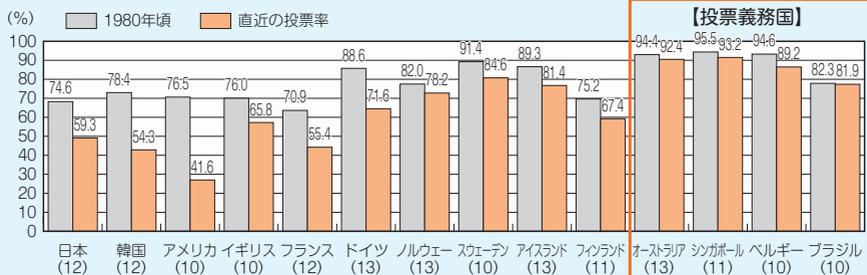
しかし、投票率は年々低下傾向にあることから、当日投票に行っていた人が期日前投票制度を利用するようになったと推測することができます。また、投票率の低い若年層の投票率の底上げが課題となっており、引き続きさまざまな啓発を行ってまいります。



コラム10

世界各国の投票率 ～世界的に投票率は低下傾向～

世界には195もの国があり、そのほとんどの国で選挙が行われています。世界の国々の投票率の推移にはどんな傾向があるのでしょうか。



世界各国の直近の選挙の投票率と、30年前頃(1980年頃)に執行された選挙の投票率をグラフ化しました。

投票率は、世界的に低下傾向にあることがわかります。しかし、投票が「義務」とされている国々や北欧諸国は比較的低下の程度は低く、そうでない国々の低下の度合いは大きくなっています。

投票は、国民が政治に参加する大切な機会です。投票に行かなければ、将来の暮らしに自分たちの意見が反映されないかもしれません。自分たちだけでなく、自分たちよりももっと若い世代のためにも、選挙権をお持ちの方はぜひ投票に行きましょう。